

鈴鹿リアル体験プロモーションの実施について

1 経緯・目的

首都圏における関係人口づくりに向け、令和7年8月29日から、『SUZUKA@TOKYOプロジェクト』（以下「プロジェクト」という。）を立ち上げ、若者が大学進学前から卒業後まで継続的に市や関連企業等と接点を持つ仕組みを構築した。

プロジェクトの中心的な取組に、都内の大学生など若者が参加する「すずかプロモーション部」（以下「プロモ部」という。）があり、令和8年6月15日現在、104人が参加している。

プロモ部は、若い世代の視点から本市のシティプロモーションを企画するほか、首都圏において本市の魅力を発信する活動等を行うこととしており、現在、参加者は、賛同企業・団体と連携した活動を通じて、本市への理解促進、興味・関心の醸成を図るとともに、自発的なプロモーションを行っている。

本年度は、プロモ部の活動をより実効性のあるものとしていくために、本市の特徴的な取組を実際に視察、体感してもらい、首都圏での若い世代に向けたプロモーション活動の企画、実践につなげていく取組を展開する。

2 概要

プロモ部に参加している若者が、事前に本市の課題や現状を学び、その後、本市を訪問し、鈴鹿の特色ある取組等を現地で実際に（リアルに）体験する。

市外の若者が実際の現場視察や地域の人との交流を通じて、首都圏では得られない『鈴鹿ならではの体験』を得ることで実体験に基づき、プロモーション企画を提案、展開する取組であるため、「鈴鹿リアル体験プロモーション」としている。

本年度は、以下のとおり、首都圏における若者から若者へのプロモーション活動を意識した企画提案を行ってもらい、企画提案後も、参加者は、大学の講義やサークル活動、SNS等を活用して、実際にプロモーション企画を実践し、その成果を市及びプロモ部にフィードバックする。

(1) 参加者 プロモ部に所属する都内大学生12人

(2) 構成

- ① 7月14日 オリエンテーション／事前ミーティング
 - ② 9月10日～11日 鈴鹿市内1泊2日のリアル体験ツアー
- ※参加者の旅費相当額は市が負担

③ 11月5日 SUZUKA FAN MEETINGにおけるプロモーション
※参加者へ修了証を交付

※11月5日の成果発表後、参加者は所属大学の講義やゼミ、SNS等を活用して首都圏の同世代の学生等に鈴鹿の魅力を発信することも検討中。

※行程等、詳細は、別添「鈴鹿リアル体験プロモーション案内チラシ」のとおり

[問い合わせ先]

鈴鹿市東京事務所 担当 岸本
電話 | 03-5357-1530 (内線 9601)
メール | tokyo@city.suzuka.lg.jp